

沿岸各地の水温 (10月1日～5日)

日本海 21℃～22℃台 津軽海峡 21℃台
陸奥湾 20℃～21℃台 太平洋 19℃台

10月第1半旬は平均前回

差が-0.2度となりました。

前年と比べると、日本海が-0.2度、津軽海峡が-0.4度、陸奥湾が-0.3度、太平洋が+0.1度で、平均前年差は-0.2度となっています。

平年と比べると、日本海と太平洋で「やや高め」、津軽海峡と陸奥湾で「平年並み」となっています。

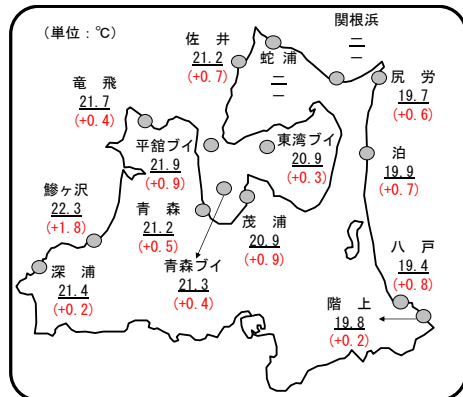


図 定地水温(10月1日～5日)
 平均值(平年差)ブイは1m

表 沿岸各地の水温 (10月1～5日)

		(単位:℃)			
		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深 浦	21.4	-0.4	-0.4	+0.2
	鯨ヶ沢	22.3	-0.5	-0.1	+1.8
	平均	21.8	-0.4	-0.2	+1.0
津軽海峡	竜 飛	21.7	-0.2	+0.0	+0.4
	佐 井	21.2	-0.3	-0.8	+0.7
	関根浜	—	—	—	—
平均		21.5	-0.2	-0.4	+0.5
陸奥湾	青 森	21.2	-0.5	-0.5	+0.5
	茂 浦	20.9	-0.2	-0.3	+0.9
	平館ブイ	21.9	-0.1	-0.1	+0.9
	青森ブイ	21.3	-0.3	-0.3	+0.4
	東湾ブイ	20.9	-0.4	-0.4	+0.3
平均		21.2	-0.3	-0.3	+0.6
太平洋	尻 労	19.7	+0.1	-0.0	+0.6
	泊	19.9	+0.5	+0.0	+0.7
	八 戸	19.4	-0.0	+0.6	+0.8
	階 上	19.8	-0.1	-0.3	+0.2
平均		19.7	+0.1	+0.1	+0.6
全体平均		21.1	-0.2	-0.2	+0.7

※深浦は1日のみの値

沿岸各地の水温 (10月6日～10日)

日本海 21℃台 津軽海峡 20℃～21℃台
陸奥湾 20℃～21℃台 太平洋 18℃～19℃台

10月第2半旬は平均前回差

が-0.5度となりました。

前年と比べると、日本海が+1.2度、津軽海峡が-0.1度、陸奥湾が-0.1度、太平洋が+0.8度で、平均前年差は+0.5度となっています。

平年と比べると、日本海で「はなはだ高め」、津軽海峡で「平年並み」、陸奥湾と太平洋で「やや高め」となっています。

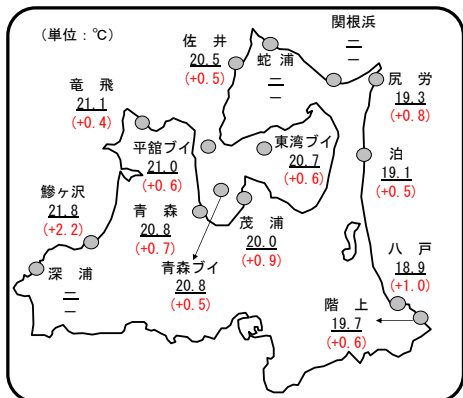


図 定地水温(10月6日～10日)
 平均值(平年差)ブイは1m

表 沿岸各地の水温 (10月6～10日)

		(単位:℃)			
		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深 浦	—	—	—	—
	鯨ヶ沢	21.8	-0.4	+1.2	+2.2
	平均	21.8	-0.4	+1.2	+2.2
津軽海峡	竜 飛	21.1	-0.6	+0.0	+0.4
	佐 井	20.5	-0.7	-0.2	+0.5
	関根浜	—	—	—	—
平均		20.8	-0.7	-0.1	+0.5
陸奥湾	青 森	20.8	-0.3	-0.1	+0.7
	茂 浦	20.0	-0.9	+0.7	+0.9
	平館ブイ	21.0	-0.9	-0.6	+0.6
	青森ブイ	20.8	-0.5	-0.1	+0.5
	東湾ブイ	20.7	-0.2	-0.1	+0.6
平均		20.7	-0.6	-0.1	+0.7
太平洋	尻 労	19.3	-0.3	+1.0	+0.8
	泊	19.1	-0.8	+0.6	+0.5
	八 戸	18.9	-0.6	+1.2	+1.0
	階 上	19.7	-0.1	+0.5	+0.6
平均		19.3	-0.5	+0.8	+0.7
全体平均		20.6	-0.5	+0.5	+1.0

太平洋の海況

(10月6日～7日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は19℃～20℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べてわずかに降温しました。これは前年同期と比べて同程度の水温です。

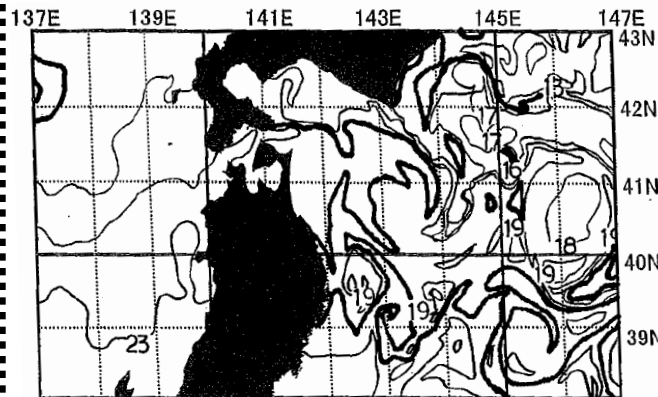
日本海の高気

(10月6日～7日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は22℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて1度ほど降温しました。これは前年同期と比べてわずかに高い水温です。

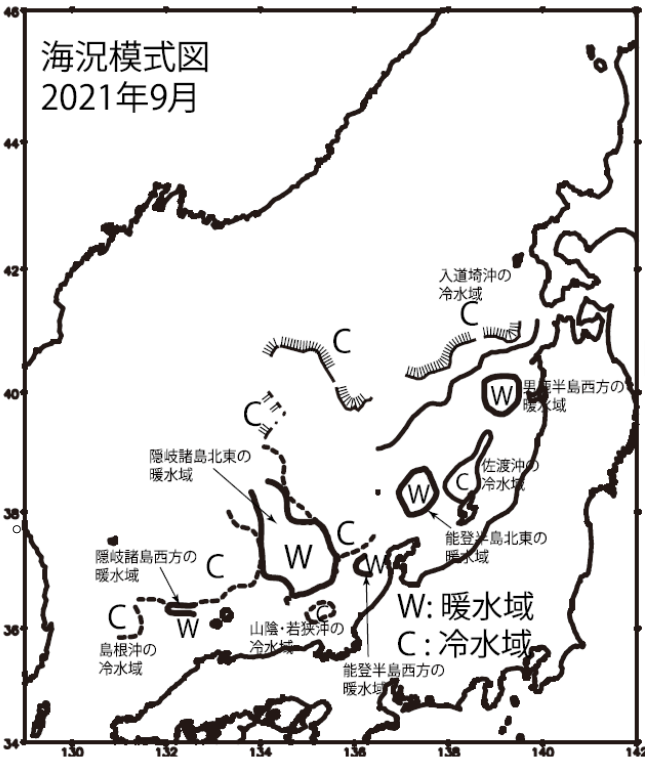


資料：(一社) 漁業情報サービスセンター 38N
 北部太平洋海況速報 (A) 第55号 10月8日発行

○2021年度 第3回日本海海況予報（抜粋）

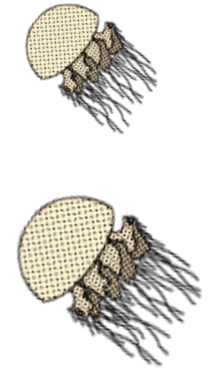
水産研究・教育機構は10月8日、関係試験研究機関による検討結果を取りまとめ、2021年度 第3回日本海海況予報を公開しました。

URL: <http://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2021/20211008/index.html>



今後の見通し（2021年10月中旬～12月）のポイント

- 能登半島北東の暖水域は定在。男鹿半島西方の暖水域は北上し、男鹿半島北西に分布。
- 佐渡沖の冷水域の張り出しは、規模・接岸状況ともに平年並み。入道埼沖の冷水域の張り出しは、規模はかなり小さく、接岸状況はやや離岸。
- 対馬暖流域の表面水温は、“平年並み”。
- 対馬暖流域の50m深水温は、日本海北部は“平年並み”



○大型クラゲについて

10/11現在の大型クラゲ情報について、10月6日に佐井村牛滝沖で出現したクラゲの写真確認を行い、大型クラゲ(エチゼンクラゲ)と同定いたしました。現時点では数は多くありませんが、本県の太平洋側でやや増加傾向にあり、大型化も見られますので各漁協でも注意してください。大型クラゲを確認した際は、水産総合研究所または最寄りの水産事務所・普及所へのご連絡にご協力ください。

月日	場所	傘径	個数
10/4	関根浜沖	60cm	2
10/5	階上沖	70～80cm	1
10/6	佐井村牛滝沖	100cm	4
10/8	階上沖	60～80cm	20
10/8	八戸市深久保沖	60～100cm	10
10/8	外ヶ浜町平館沖	150cm	1
10/10	北金ヶ沢沖	30cm	1